

流山 九条ニュース

「九条の会・流山」事務局

阿部 7140-7605 石林 7154-7511

齋藤 7143-0374 三原 7152-6559

2011.1.1 NO.58



「九条の会・流山」HP：<http://www.nagareyama9.org/>

メール：info@nagareyama9.org

民主党政権の新防衛計画大綱

動的防衛力ってなんだ？

政府は今後10年間の新たな「防衛計画の大綱」を閣議決定した。中国や北朝鮮の国名をあからさまに挙げて、それへの対抗を念頭に「動的防衛力」という新しい概念を掲げ、国境を接する南西諸島の防衛強化を打ち出したのが特徴である。

動的防衛力とは何か。テロや離島侵攻を想定し、機動力や即応性を重視して部隊を運用する考え方だ。1976年以来、過去3回の大綱までは、脅威に必要最小限の自衛力を均衡して保有する「基盤的防衛力構想」を踏襲してきた。「専守防衛」から「能動的に戦う自衛隊」への政策の転換である。これが国民の期待した政権交代だとは到底思えない。自衛隊の配備強化の対象となる沖縄の沖縄タイムスは次のように懸念する。

「大綱では、またも沖縄に負担が押し付けられそうである。防衛省は北海道から南西諸島方面に最大2000人を移し、最西端の与那国島には約100人の陸自「沿岸監視部隊」を配備する計画である。いったい何のために。尖閣諸島沖の中国漁船衝突事件が念頭にあるのなら、海上保安庁の



<最新鋭潜水艦総電>

警備を強化すればいいのではないか。軍事的な緊張感を煽（あお）

るだけではないのか。なし崩しの転換は危うい。陸自第一混成団

はすでに第15旅団に格上げされている。海自は潜水艦を16隻から22隻に、空自は那覇基地の戦闘機を約20機から約30機に増強する。

沖縄本島の面積の約20%は米軍基地が占めているというのに、今度は離島に自衛隊部隊が配置される。沖縄中が米軍と自衛隊の軍事の島になる。政府がお題目のように唱える負担軽減はどこにいったのか。」

新 START 条約 アメリカ上院批准

4月に米口で調印された戦略核兵器削減条約（新START条約）が12月22日米上院で批准（承認）された。4月にオバマ大統領がチェコで「核兵器のない世界を」と高らかにうちあげたあと、軍拡やアフガン派兵など次々に姿勢が後退している中で少々明るいニュースと言えるだろうか。ロシア側も批准手続き進行中というので、まもなく効力を発することになりそうだ。その内容は戦略核兵器を7年間で米口それぞれ



Mark 53 Thermonuclear Bomb
USAF Museum

<最大型戦略核爆弾 B53>

1550発までに削減するなどだ。現状2万発あるという核兵器だが、対象はそのうちの戦略核兵器だけであり、しかも名目上の3割減だけだ。配備を止めるだけだから、保管される部分もある。計算方法を変えて数字を大きく見せるマジックもある。結局はまだ地球を何度も破壊するのに十分な核兵器が残る。被爆国日本から廃棄の声を大きくしていきたいものだ。

航空自衛隊 事務用品購入の 全契約が官製談合という暴挙

航空自衛隊が 05～08 年度に発注した事務用品購入の契約 311 件 75 億 6 千万円がすべて官製談合だったと防衛省が発表した。なんとも「見事な」完璧な談合。かかわった者と監督責任者 50 人を処分したと言う。外園空幕長は 24 日付で引責退任だと報道されている。

防衛省や自衛隊は、99 年にはジェット燃料など石油製品発注をめくり、06、07 年には空調設備工事、土木建築工事などの談合が繰り返されてきた。

今回談合の舞台となった空自第 1 補給処(千葉県更津市)では、空自の幹部が、OB の在籍する会社などの契約額が減らないよう指示し、各社と調整して落札会社を決める談合の仕組みを作って官製談合を繰り返していたというのである。

また談合対象となった約 76 億円の契約のうち、約 8 割の 60 億円分は航空機修理費などの余剰分を流用し、発注額を増やしていたというのだから二重に税の不正使用であり、これは組織犯罪だ。

そして空幕長交代も引責辞任のように報道されているが、任期満了に過ぎない人事であり、首になっただけでもないのにまるで解任されたかのようにマスコミが報道しているのも奇妙というか、お上の情報受け売りの無責任な報道だ。

こうした企業との癒着の体質と、いま主張されている武器輸出禁止の緩和要求と、そこに重なって見えてくるものはなんだろう。

名護市への米軍交付金交付せず 米軍再編に反対を理由に

政府は名護市への 2009 年度、10 年度の米軍交付金 17 億円を交付しないことを決めた。北部地区の救急ヘリ運航再開や米軍キャンプ・シュワブからの航空機騒音や廃弾処理音を測定する騒音測定器設置事業などのほか、子ども達の体育館などを作るためにも使う予定をしていたお金だ。

普天間基地(沖縄・宜野湾市)の移設問題をめぐり、市長が名護市辺野古への移設に反対しているための見せしめ。同市は今年 1 月、普天間の移設先の受け入れに反対する稲嶺進市長が当選。9 月の市議選でも稲嶺市長派が過半数を占め、反対姿勢を鮮明にしている。

新成人に訴えを

1 月は成人式会場の文化会館で

例年の通り 1 月の宣伝は下記の要領で
新成人への訴えとします

1 月 9 日(日) 9:30～10:30

流山文化会館駐車場入り口にて成人式に出席のため集まる青年たちに九条の会のチラシを配布して憲法擁護を訴えます

したがって「流山おおたかの森駅」での宣伝は行いません。

12 月は 9 日(木)の流山おおたかの森駅と 19 日(日)江戸川台スーパーカドヤ前の二回宣伝を行いました。9 日の宣伝でマイクの宣伝をじっと聞いていた若い男性が、チラシをまいていた M さんに「日本が尖閣諸島で中国から攻撃されている……。だから軍備が……」などと論争を挑んできました。

イマジジン

ビートルズのジョン・レノンが
1980 年の 12 月 8 日に撃たれ
亡くなって 30 年たちました

想像してごらん 天国なんてないって
やってみれば簡単なことさ
僕らの足下に地獄なんてない
頭上に空があるだけじゃないか
想像してごらん すべての人が
今日を生きているということを

想像してごらん 国境が無い世界を
そんなに難しいことじゃない
命を奪わなければならない理由も、死ななければならない理由もない世界を
宗教だって同じさ
想像してごらん すべての人が平和な日々を送っている姿を

君は僕のことを夢想家だと思いかもしれない
だけど僕は一人じゃない
いつの日か 君も僕らに加われれば
世界はひとつになるんだ

想像してごらん 所有するものなんてない世界を
できるかな?
欲張ったり飢えたりしなくていい世界を
人はみんな兄妹なんだ
想像してごらん すべての人が
世界を平等に分ち合っている姿を

君は僕のことを夢想家だと思いかもしれない
だけど僕は一人じゃない
いつの日か
君が僕らに加われれば
世界はひとつになるんだ



© Iain Macmillan